

麻酔学

| | | | |
|--------------|---|--------|----------|
| 責任者・コーディネーター | 麻酔学講座 鈴木 健二 教授 | | |
| 担当講座・学科(分野) | 麻酔学講座、医学教育学講座 | | |
| 担当教員 | 原田 一穂 非常勤講師、永田 博文 准教授、大畑 光彦 講師、小林 隆史 講師、相澤 純 助教、水間 謙三 講師、鈴木 健二 教授、宮手 美治 非常勤講師、熊谷 基 講師 | | |
| 対象学年 | 4 | 区分・時間数 | 講義 20 時間 |
| 期間 | 前期 | | |

・学習方針（講義概要等）

麻酔学は単に患者を手術侵襲から防御する知識を身につけるのみの学問ではない。患者の呼吸・循環・代謝管理等の全身管理について学び、これを全医学領域に応用できる力を養う領域である。

・一般目標（GIO）

- 1) 麻酔の意義について理解し、周術期の患者評価・患者管理法について学ぶ。
- 2) 各種麻酔法を学ぶとともに、各科の麻酔法について学ぶ。
- 3) 疼痛管理法の種類、神経ブロック手技について学ぶ。
- 4) 重症患者に対する人工呼吸管理を中心とした集中治療について学ぶ。

・到達目標（SBO）

1. 麻酔学の歴史・定義を理解する。
2. 手術予定患者の術前全身状態評価法を学ぶ。
3. 各種麻酔法について学ぶ。
4. 麻酔で用いる機器の使用目的、使用法について学ぶ。
5. 麻酔中の患者管理法を学ぶ。
6. 各科および特殊疾患の麻酔法について学ぶ。
7. 疼痛発生機序を理解し、その治療法について学ぶ。
8. 集中治療について学ぶ。

・ 講義日程

(矢) 西 104 1-D 講義室

【講義】

| 月日 | 曜日 | 時限 | 講座(学科) | 担当教員 | 講義内容 |
|------|----|----|---------|-----------|------------------|
| 4/2 | 水 | 1 | 麻酔学講座 | 鈴木 健二 教授 | 麻酔の意義 術前患者管理法 |
| 4/16 | 水 | 1 | 麻酔学講座 | 鈴木 健二 教授 | 術中患者管理法 |
| 4/23 | 水 | 1 | 麻酔学講座 | 鈴木 健二 教授 | 静脈麻酔 |
| 4/30 | 水 | 1 | 医学教育学講座 | 相澤 純 助教 | 吸入麻酔・麻酔器 |
| 5/7 | 水 | 1 | 医学教育学講座 | 相澤 純 助教 | 筋弛緩薬 |
| 5/14 | 水 | 1 | 医学教育学講座 | 相澤 純 助教 | 集中治療 |
| 5/21 | 水 | 1 | 麻酔学講座 | 永田 博文 准教授 | 救急患者の麻酔 |
| 5/22 | 木 | 1 | 麻酔学講座 | 小林 隆史 講師 | 心臓血管外科手術の麻酔 |
| 5/22 | 木 | 2 | 麻酔学講座 | 小林 隆史 講師 | 小児麻酔 |
| 6/5 | 木 | 1 | 麻酔学講座 | 熊谷 基 講師 | 脳外科手術の麻酔 |
| 6/5 | 木 | 2 | 麻酔学講座 | 熊谷 基 講師 | 産科麻酔 |
| 6/12 | 木 | 1 | 麻酔学講座 | 大畑 光彦 講師 | 局所麻酔 |
| 6/12 | 木 | 2 | 麻酔学講座 | 大畑 光彦 講師 | ペインクリニック |

・教科書・参考書等

教：教科書 参：参考書 推：推薦図書

| | 書籍名 | 著者名 | 発行所 | 発行年 |
|---|------------------|--------------------|-------------------------------|------|
| 参 | 若い医師のための麻酔科学 | 横山武志、山下幸一 著 | ベクトル・コア | 2009 |
| 参 | 透視下神経ブロック法 | 大瀬戸清茂 編 | 医学書院 | 2009 |
| 推 | The ICU book 第3版 | Paul L. Marino 著 | メディカル・サイ エンス・インター ナショナル | 2011 |
| 推 | 標準麻酔科学第6版 | 古家仁、稲田英一、後藤隆久 編 | 医学書院 | 2011 |

・成績評価方法

試験（筆記試験）80%、出席率 20%

・特記事項・その他

総論：麻酔の意義、術前・術中患者管理、全身麻酔法（麻酔器・吸入麻酔薬・筋弛緩薬・静脈麻酔薬）、局所麻酔法
各論：心臓血管外科手術の麻酔、脳外科手術の麻酔、産科麻酔、小児麻酔、救急患者の麻酔、集中治療、ペインクリニック

・授業に使用する機器・器具と使用目的

| 使用区分 | 機器・器具の名称 | 台数 | 使用目的 |
|------|-----------------|----|------------------|
| | ノートパソコン | 3 | 講義用スライド作製、試験問題作成 |
| | パソコン（Think pad） | 1 | 講義 |